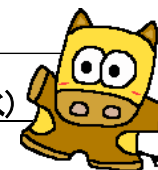


元気で長生き応援団

よこせ

第 132号 2015年 3月 11日 (水)



発行

NPOライフケア浜松 ☎ 053-426-0691

浜松市南区恩地町 263

(株)LCウェルネス

デイホーム・ここ倶楽部 ☎ 053-427-3244

浜松市南区恩地町 263

春よ来い

冬から春に移るころ思ひ出す詩があります。



「うららかに

な春は きびしい冬のあとに 可憐い露のとうは 霜の下で用意された」これは作家宮本百合子の作。アメリカのホイットマンという詩人は「寒さにふるえた者ほど太陽を暖かく感じる。人生の悩みをくぐつた者ほど生命の尊さを知る」と言います。

歳をとってきたせいか、これらの言葉がしみじみと心に入ってくるように思われます。そして、暖かい春はありがたいなあと感じます。

暖かさと明るさがうれしいですね。夕がたすぐ暗くなつて、朝は七時近くによやく日の出、という冬は気持ちも沈みがちになります。冬が好きだ、という人ももちろんいるでしょう。月や星がとてもきれいです。春は

靄がでて、月は朧です。でもやはり春がいい。

歩き始めたみいちゃんだけじゃありません、春を待っているのは。

今が大事

「今日できることを明日にのばすな」という有名な格言があります。アメリカ合衆国がイギリスから独立したときに活躍したフランクリンの言葉でしたか。彼は避雷針の発明者としても知られています。真面目だったのでしょうかね。

前にも書きましたが、私の母親は同じような教訓を「今度とお化けは出たことない」という口口で示しました。今度やる

ここ倶楽部 朝市

3月11日(水) 9:30~

- ・採れたて新鮮野菜
- ・花・野菜の苗
- ・ぬか漬
- ・各種の美味しいお総菜もあり

お誘い合わせて、ぜひおいで下さい



から、という逃げ口上を戒めたのです。だいたくだけたセリフです。(地口・語呂合わせのようなもの。着た切り雀などがその例)

さて先ほどのフランクリンの言葉は英語の授業で教わりました。

悪ガキの私は「あしたの仕事は今日するな」と言い換えて茶化し、怠ける口実にしていました。



先日、テレビで演歌や流行歌の作詞家、荒木とよひさ氏が「明日の心配は今日しない」と言っていたので、このことを思い出しました。確かに明日のことは明日になって心配すればいいのです。でも私たちは往々にして明日の心配をしがちです。明日どころか明後日のさらには一週間後、一年後十年後の心配をして生きているのではないのでしょうか。でも心配するほうが

く自然で当たり前のことかもしれない。一年後に受験を控えている学生は、必ずそれを念頭において生活するはず。未来を見ずして今を生きる、というのは当然ではないがしろにしている、ということではありません。十代のころ、教師が

「今はよけいなことを考えずに、ひたすら受験勉強をしていればいいのだ」と言うのに強く反発しました。あんた(教師のこと)みたいな年寄りとは違って俺たちは青春時代の多感で実り多い時期をきているんだ、勉強だけで済ませるわけにはいかんです、というわけ。今では、生意気を言っすいませんでした、という気持ちです。私は何回懺悔すればいいのでしょうか? 忸怩!

でも未来を考えて今日を生きること、「あすの心配を今日しない」というのは矛盾しないのですね。「明日の心配」は今日の生き方によつては、心

配でなくなってくれるのだから。受験勉強の例でいえば、充実した勉強ができていない人には、受験は心配事でないかもしれない。逆に、勉強が不安は募ります。心配が募るほうがふつうでしょうね。高校・大学の受験は大方終わりましたが、みなさまの周囲の受験生はどちらでしょうか? 今を大事に、ということでは、ミュージカル「俺たちは天使じゃない」のなかの「今、今、今」という感動的な歌がありました。「二度と帰らぬ時、今それが私のいのち」と歌います。

春の食



独特の苦みは、冬の間活動が鈍った人の神経などに、目覚めよと、と刺激を与えるために、自然界の摂理から生じたものさそうです。冬眠からの目覚めのため? 面白いですね。



◆2月5日 かたじけないです

送迎時、コンクリートの角にひっかけてできたズボンのかぎ裂きを、利用者様にきれいに縫って頂きました。ありがとうございましたo(^▽^)o



◆2月6日 お雛様

今日は大安吉日、お雛飾りを出して飾りました。毎年飾っているのですが、やっぱりむずかしい。五人ばやしの楽器はだれがどれを持つかさっぱりわからず、皆さんの知恵を出し合ってやっとお飾りできました。お雛様を囲んで「楽しい雛祭り」の歌を何回も歌いました。

◆2月10日
春色の歌をメドレーで

今日はお待ちかねのピーナッツの日！！毎月、歌を聞かせていただいています。ピーナッツさんはとっても素敵なお三方。衣装も手作りです。いつもありがとうございます♪



◆2月14日 お久しぶりとバレンタイン

今日は久しぶりにHさんの顔を見ることができ、皆さん嬉しそうなご様子。Hさんも涙を浮かべながら、喜んでいらした気が、、、。そして今日はバレンタインですね。男性ご利用者のAさん。「チョコは～？俺そのために来たのに」なんて(笑)。少年の心を忘れないことは素晴らしいですよ！！



◆2月19日 県名カード

午前中に県名カード探しの遊びり。漢字のカードを広げ、「東」「京」などのカードをつなげて、都道府県名を作っていくのです。ところがカードの数が合わず、午後、新たに県名カードを作ることになりました。皆さんで47都道府県名を出しあい、紙が切れる人にはカードを作って頂き、一枚一枚に書いていきました。これからは、無くさず大事に使いましょうね。

◆2月20日 熱海桜と水琴窟

飯田公園へ。紅梅、白梅、見事でしたが、園内を歩いていると、桜が咲いてい

ます。早咲きの熱海桜だそうです。皆さん感激！！帰る時、またまた発見。池の所に置いてある竹を、池の穴に入れて耳をあてると、なんとも言えないきれいな音。「水琴窟」といって水のしたたる音だそうです。皆さんこれにも感動。本日は思わぬ感動の日でした。



◆2月23日 よもぎ摘み

春みたいなポカポカ日和、散歩がてらよもぎを摘みに芳川堤防へ。ありました、ありました。木の陰にふわふわのよもぎがありました。「ここなら犬のオシッコなんかかかってないでいいよね」とたくさん摘んできました。帰って皆さんできれいにしました。「炭酸入れてゆでてつぶすだよ」。このよもぎでお雛様にお供えするうぐいす餅を作りましょう。

27日に白玉粉をねってよもぎを混ぜ、あんこを入れて、青きなこをまぶし、うぐいす餅を作りました。お雛様にあげて、おやつにいただきました。

